

決算短信補足資料

(2020年3月期 第1四半期決算)

2019年7月30日

西日本旅客鉄道株式会社

1. 決算ハイライト



(単位：億円)

	2019年3月期 1Q実績	2020年3月期 1Q実績	対前年		2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期予想 (7/30) *	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
【連結】								
営業収益	3,611	3,657	+46	101.3	15,293	15,575	+281	101.8
営業利益	602	660	+57	109.5	1,969	1,980	+10	100.5
経常利益	564	622	+58	110.4	1,833	1,845	+11	100.6
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	385	425	+39	110.3	1,027	1,185	+157	115.3
【単体】								
営業収益	2,395	2,484	+88	103.7	9,809	10,010	+200	102.0
運輸収入	2,137	2,233	+95	104.5	8,734	8,950	+215	102.5
営業費用	1,866	1,885	+19	101.1	8,301	8,495	+193	102.3
人件費	543	542	▲ 0	99.9	2,158	2,175	+16	100.8
物件費	841	843	+1	100.2	4,166	4,255	+88	102.1
動力費	109	113	+4	104.1	452	475	+22	104.9
修繕費	264	260	▲ 4	98.5	1,640	1,705	+64	103.9
業務費	467	469	+1	100.3	2,073	2,075	+1	100.1
減価償却費	316	330	+13	104.2	1,343	1,410	+66	104.9
営業利益	529	599	+69	113.1	1,507	1,515	+7	100.5
経常利益	498	572	+74	114.9	1,364	1,375	+10	100.7
四半期(当期) 純利益	349	400	+51	114.6	806	950	+143	117.8

* 2019年4月26日発表の通期予想から変更していません。

2. 単体損益計算書と業績予想



(単位：億円)

	2019年3月期 1Q実績	2020年3月期 1Q実績	対前年		2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期予想 (7/30) *	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
営業収益	2,395	2,484	+88	103.7	9,809	10,010	+200	102.0
運輸収入	2,137	2,233	+95	104.5	8,734	8,950	+215	102.5
その他収入	258	251	▲ 6	97.4	1,074	1,060	▲ 14	98.7
営業費用	1,866	1,885	+19	101.1	8,301	8,495	+193	102.3
人件費	543	542	▲ 0	99.9	2,158	2,175	+16	100.8
物件費	841	843	+1	100.2	4,166	4,255	+88	102.1
動力費	109	113	+4	104.1	452	475	+22	104.9
修繕費	264	260	▲ 4	98.5	1,640	1,705	+64	103.9
業務費	467	469	+1	100.3	2,073	2,075	+1	100.1
線路使用料等	67	70	+2	104.3	272	285	+12	104.6
租税公課	96	98	+2	102.4	360	370	+9	102.6
減価償却費	316	330	+13	104.2	1,343	1,410	+66	104.9
営業利益	529	599	+69	113.1	1,507	1,515	+7	100.5
営業外損益	▲ 31	▲ 26	+4	84.8	▲ 142	▲ 140	+2	98.3
営業外収益	19	22	+2	-	75	70	▲ 5	-
営業外費用	51	48	▲ 2	-	217	210	▲ 7	-
経常利益	498	572	+74	114.9	1,364	1,375	+10	100.7
特別損益	▲ 4	▲ 3	+0	-	▲ 206	▲ 15	+191	-
特別利益	43	20	▲ 23	-	276	-	-	-
特別損失	47	24	▲ 23	-	482	-	-	-
四半期(当期)純利益	349	400	+51	114.6	806	950	+143	117.8

* 2019年4月26日発表の通期予想から変更していません。

3.運輸収入の主な増減要因

(単位：億円)

		2020年3月期 1Q実績				
		運輸収入	対前年	主な増減要因		
新幹線		1,150	+53 (104.8%)	基礎トレンド(100.5%)	+5	
				特 殊 要 因	・インバウンド	+4
					・曜日配列	+34
					・大阪北部地震反動	+4
等						
在 来 線	近畿圏	809	+33 (104.3%)	基礎トレンド(100.5%)	+4	
				特 殊 要 因	・インバウンド	+3
					・曜日配列	+5
					・大阪北部地震反動	+4
	等					
	その他	273	+8 (103.3%)	基礎トレンド(100.5%)	+1	
				特 殊 要 因	・インバウンド	+0
					・曜日配列	+4
					・大阪北部地震反動	+1
	等					
	在来線計		1,082	+42 (104.1%)		
	運輸収入計		2,233	+95 (104.5%)		

※荷物収入は金額些少のため省略

4. 運輸収入と旅客輸送量の実績と業績予想



運輸収入

(単位：億円)

輸送人キロ

(単位：百万人キロ)

	1Q実績 (4/1~6/30)			通期実績/予想			1Q実績 (4/1~6/30)		
	2019年3月期	2020年3月期	対前年	2019年3月期 通期実績	2020年3月期 通期予想 (7/30)*	対前年	2019年3月期	2020年3月期	対前年
全社計	2,137	2,233	+95 104.5%	8,734	8,950	+215 102.5%	14,750	15,159	+409 102.8%
新幹線	1,097	1,150	+53 104.8%	4,570	4,666	+95 102.1%	5,075	5,345	+269 105.3%
定期	28	28	+0 101.9%	112	-	-	225	227	+2 101.2%
定期外	1,068	1,121	+52 104.9%	4,458	-	-	4,850	5,117	+266 105.5%
在来線	1,040	1,082	+42 104.1%	4,163	4,283	+119 102.9%	9,674	9,814	+139 101.4%
定期	364	360	▲3 98.9%	1,413	-	-	5,997	5,937	▲60 99.0%
定期外	676	722	+46 106.9%	2,749	-	-	3,677	3,876	+199 105.4%
近畿圏	775	809	+33 104.3%	3,081	3,167	+86 102.8%	7,610	7,724	+113 101.5%
定期	299	297	▲2 99.3%	1,166	-	-	4,913	4,879	▲33 99.3%
定期外	475	511	+35 107.6%	1,914	-	-	2,697	2,844	+147 105.5%
その他	264	273	+8 103.3%	1,082	1,115	+33 103.1%	2,063	2,089	+25 101.3%
定期	64	62	▲1 97.5%	246	-	-	1,084	1,057	▲26 97.6%
定期外	200	210	+10 105.2%	835	-	-	979	1,032	+52 105.3%

* 2019年4月26日発表の通期予想から変更していません。

5.単体営業費用の主な増減要因

(単位：億円)

	2020年3月期 1Q実績		
		対前年	主な増減要因
人件費	542	▲ 0 (99.9%)	・単価減 等
動力費	113	+4 (104.1%)	・燃料費調整額増 等
修繕費	260	▲ 4 (98.5%)	・工事進捗差 等
業務費	469	+1 (100.3%)	・システム関連経費増 等
線路使用料等	70	+2 (104.3%)	・おおさか東線 等
租税公課	98	+2 (102.4%)	
減価償却費	330	+13 (104.2%)	・19.3期新規稼働資産の平年度化 等
営業費用計	1,885	+19 (101.1%)	

6. 連結損益計算書と業績予想



(単位：億円)

	2019年3月期 1Q実績 A	2020年3月期 1Q実績 B	対前年		2019年3月期 通期実績 C	2020年3月期 通期予想 (7/30) * D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益	3,611	3,657	+46	101.3	15,293	15,575	+281	101.8
営業費用	3,008	2,997	▲ 10	99.6	13,323	13,595	+271	102.0
営業利益	602	660	+57	109.5	1,969	1,980	+10	100.5
営業外損益	▲ 38	▲ 37	+1	96.4	▲ 136	▲ 135	+1	99.1
営業外収益	15	13	▲ 2	-	94	89	▲ 5	-
営業外費用	54	50	▲ 3	-	230	224	▲ 6	-
経常利益	564	622	+58	110.4	1,833	1,845	+11	100.6
特別損益	▲ 4	▲ 4	+0	-	▲ 261	▲ 60	+201	-
特別利益	47	23	▲ 23	-	290	-	-	-
特別損失	52	28	▲ 24	-	552	-	-	-
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	385	425	+39	110.3	1,027	1,185	+157	115.3
四半期包括利益	388	420	+31	108.2	1,048	-	-	-

* 2019年4月26日発表の通期予想から変更していません。

7.セグメント情報と業績予想



(単位：億円)

	2019年3月期 1Q実績 A	2020年3月期 1Q実績 B	対前年		2019年3月期 通期実績 C	2020年3月期 通期予想 (7/30) *1 D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益*2	3,611	3,657	+46	101.3	15,293	15,575	+281	101.8
運輸業	2,329	2,417	+87	103.8	9,539	9,742	+202	102.1
流通業	585	565	▲ 20	96.4	2,455	2,377	▲ 78	96.8
物販・飲食	405	385	▲ 19	95.1	1,700	1,560	▲ 140	91.7
【宿泊特化型ホテル】(再掲)*3	【29】	【37】	【+7】	【123.6】	【131】	【166】	【+35】	【126.7】
百貨店	159	157	▲ 2	98.5	671	725	+53	108.0
不動産業	338	319	▲ 18	94.6	1,485	1,623	+137	109.3
ショッピングセンター	149	151	+2	101.4	615	624	+8	101.3
不動産賃貸・販売	183	163	▲ 19	89.2	849	979	+129	115.2
【不動産販売】(再掲)	【72】	【43】	【▲ 29】	【59.6】	【394】	【505】	【+111】	【128.2】
その他	357	355	▲ 2	99.4	1,813	1,833	+19	101.1
ホテル	84	100	+15	118.5	356	391	+34	109.7
旅行	84	87	+2	103.4	405	412	+6	101.6
営業利益*2	602	660	+57	109.5	1,969	1,980	+10	100.5
運輸業	489	561	+72	114.9	1,362	1,367	+4	100.3
流通業	17	14	▲ 2	84.5	61	64	+2	104.2
物販・飲食	14	11	▲ 3	78.9	49	50	+0	101.2
百貨店	2	1	▲ 0	71.5	10	11	+0	107.4
不動産業	96	91	▲ 4	95.1	356	363	+6	101.7
ショッピングセンター	25	25	▲ 0	99.9	96	82	▲ 14	85.0
不動産賃貸・販売	67	47	▲ 20	70.0	182	189	+6	103.6
その他	▲ 9	▲ 13	▲ 3	-	212	216	+3	101.5
ホテル	1	2	+1	195.7	10	11	+0	102.4
旅行	▲ 12	▲ 10	+1	-	2	5	+2	227.8

*1 2019年4月26日発表の通期予想から変更してありません。

*2 各セグメントの内訳は、主な子会社の合計値であり、セグメント計と一致しません。

*3 宿泊特化型ホテル「グアイン」の合計値です。ただし、下関店（非連結）、浅草店（その他業）、広島銀山町店（その他業）は除きます。

8.各セグメントの主な増減要因



(単位：億円)

			2020年3月期 1Q実績			主な増減要因
			対前年			
			増減	比率(%)		
流通業	物販・飲食	営業収益	385	▲ 19	95.1	・駅ナカテナントとの契約方式変更に伴う収益計上方法の変更 等
		営業利益	11	▲ 3	78.9	
	百貨店	営業収益	157	▲ 2	98.5	
		営業利益	1	▲ 0	71.5	
不動産業	ショッピングセンター	営業収益	151	+2	101.4	
		営業利益	25	▲ 0	99.9	
	不動産賃貸・販売	営業収益	163	▲ 19	89.2	・土地等売却反動減 等
		営業利益	47	▲ 20	70.0	
その他	ホテル	営業収益	100	+15	118.5	・ヴィスキオ大阪平年度化、奈良ホテル新規連結 等
		営業利益	2	+1	195.7	
	旅行	営業収益	87	+2	103.4	
		営業利益	▲ 10	+1	-	

※各セグメントの内訳は、主な子会社の合計値であり、セグメント計と一致しません。

9.連結財政状況



(単位：億円)

	2019年3月期 期末 A	2020年3月期 1Q期末 B	増減 B-A
資産	32,375	31,619	▲756
負債	20,577	19,631	▲945
純資産	11,798	11,987	+188
長期債務残高	10,640	10,248	▲391
【長期債務平均金利 (%)】	【1.81】	【1.82】	【0.01】
新幹線債務	1,029	1,029	—
【新幹線債務平均金利 (%)】	【6.55】	【6.55】	—
社債	5,699	5,449	▲249
【社債平均金利 (%)】	【1.51】	【1.51】	【▲0.00】
自己資本比率 (%)	33.3	34.7	+1.4
1株当たり純資産 (円)	5,612.63	5,732.19	+119.56

10. 諸元表



(単位：人、億円)

	2019年3月期 1Q実績		2020年3月期 1Q実績		2019年3月期 通期実績		2020年3月期 通期予想 (7/30) *1	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
連結ROA (%)	2.0		2.1		6.2		6.1	
連結ROE (%)	3.7		3.9		9.8		10.6	
連結EBITDA *2	990		1,069		3,613		3,712	
連結減価償却費	385		406		1,631		1,720	
連結設備投資 (自己資金)	366		328		2,453		2,780	
単体設備投資 (自己資金)	274		185		1,909		2,090	
安全関連投資	188		122		1,252		1,200	
1株当たり配当金 (円)	-		-		175		190	

	2019年3月期 1Q実績		2020年3月期 1Q実績		2019年3月期 通期実績		2020年3月期 通期予想 (7/30) *1	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数 (就業人員)	49,416	25,921	49,700	25,622	47,842	24,866	-	-
金融収支	▲ 42	▲ 32	▲ 46	▲ 29	▲ 188	▲ 177	▲ 190	▲ 173
受取利息・配当金	6	16	2	19	11	22	8	24
支払利息	49	49	48	48	200	200	198	198

*1 2019年4月26日発表の通期予想から変更していません。

*2 EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

将来の見通しに関する注意事項



- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとしうる重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
 - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
 - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
 - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
 - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
 - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2019年7月30日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2019年7月30日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR西日本ホームページ「IR情報」 <https://www.westjr.co.jp/company/ir/>